

オリエンテーション資料（宿泊研修用）

研修に当たって

宮城県公務研修所

研修を受講するに当たっては、研修の目的を理解し、次のことに留意して研修に専念するとともに、積極的に相互の協調を図り、有意義な研修にしましょう。

1 名札等

持参した名札は研修期間中常に着用してください。

※宿泊する方のみ

★宿泊室入口に掲示する名札（縦書き）

受付で配布した縦書きの名札に、受講者番号、所属、氏名を記入の上、宿泊室入口の名札入れに掲示してください。

★宿泊室カードキー

研修初日に受付で配布します。

2 研修科目の時間

- (1) 研修の時間割（日程表）は、研修初日に配布します。
- (2) 休憩、休息时间等は、講師の指示に従ってください。

3 受講

- (1) 受講中の態度や服装は、講師に失礼のないように心がけてください。
- (2) 研修の開始、休憩・休息後の開始時には、早めに着席して静かに講師を迎えてください。
- (3) 研修棟内でのサンダルやスリッパの使用はご遠慮ください。
- (4) 携帯電話は、電源を切るかマナーモードに設定してください。
- (5) 教室内や廊下での飲酒及び喫煙はできません。所定の場所をお願いします。

飲食場所：ラウンジA、ラウンジB、食堂前中庭

喫煙場所：1階宿泊棟と研修棟の連絡通路の研修棟側（8:30～19:00）

1階食堂脇のライトコート（19:00～翌日8:30）

※センター屋内は全面禁煙（電気加熱式タバコを含む）

※喫煙場所には、灰皿はありません。各自で携帯灰皿を持参願います。

4 講義途中で急遽欠席（体調不良等）する場合の取り扱い

公務研修所職員にその旨を申し出て所定の手続きを行ってください。

5 連絡事項の周知方法

講義中、所属等から連絡があった場合、教室後方にある所定の箇所に「通信連絡票」を掲示します。（緊急の場合は、直接本人へ通信連絡票をお渡しします。）

6 研修を振り返って（アンケート）

最終日の講義終了後電子申請（あるいはAppSuite）から「研修を振り返って」を入力してください。

7 避難場所

- (1) 日中、夜間とも避難場所は**来客用駐車場**です。
- (2) 公務研修所職員が避難誘導、夜間の場合は、管理人が館内放送を行いますので、その指示に従い落ち着いて行動してください。
- (3) 各宿泊室のドア内側に記載されている**非常口、避難経路**を必ず確認してください。

8 その他

(1) 研修主催者の区分

当研修センターには、下記の三機関が入居しており、各機関が主催する研修の受講者を「名札の色」で区別しています。事務室もそれぞれの色で表示しています。

- ・宮城県公務研修所・・・・・・・・青色（研修用名札は各自持参）
- ・宮城県市町村職員研修所・・・・黄色
- ・公益財団法人東北自治研修所・・・・ピンク色

(2) 東北自治総合研修センターは、宮城県ほか東北5県及び宮城県市町村自治振興センターが共有する公有財産です。また、青葉寮は公益財団法人東北自治研修所、食堂は民間事業者がそれぞれ事業を行っております。

施設の利用に当たっては、ルール¹の遵守や節電に努めるなど一人ひとりが責任を持って使用いただくとともに、青葉寮及び食堂の積極的な利用についてご理解とご協力をお願いします。

～ 青葉寮宿泊に当たって～

公益財団法人東北自治研修所

快適な寮生活を送るために、各宿泊室に備え付けの「寮生活のしおり」を必ずお読みいただきとともに、特に下記事項について御理解・御協力をお願いします。

1 宿泊室の利用（「寮生活のしおり」P1参照）

- (1) 災害発生時の避難誘導活動等に支障がないよう、宿泊室の名札入れには入寮時に必ず名札を掲示してください。防犯上、宿泊室を出るときは、窓を閉め、鍵をかけてください
- (2) カードキーは磁気や静電気の影響を受けやすいので、携帯やスマートフォンと一緒に持ち歩かないようにしてください。紛失・棄損した場合は実費弁償になります。
- (3) 宿泊棟には、wi-fi 環境と有線 LAN が整備されており、端末機を持参すればインターネットを無料で利用できます。
- (4) **宿泊室、談話室を含め宿泊棟内は、全て禁煙です。（電気加熱式タバコ等を含む）**
喫煙場所： 1階宿泊棟と研修棟の連絡通路の研修棟側（8：30～19：00）
1階食堂脇のライトコート（19：00～翌日8：30）
- (5) 宿泊室のベッドメイキングは各自行ってください。（宿泊室の「寮生活のしおり」を参照）
- (6) 研修最終日は**午前8時45分まで**に、部屋を清掃・整頓してください。
宿泊室に備え付けのチェック項目を実施し、荷物を持って**退出**してください。（次の宿泊準備を行いますので、退寮後、宿泊室には戻れません）
シーツと枕カバーは中央エレベーター付近に設置されたカートに返却してください。
荷物は、事務室隣のコインロッカーに預けることができます。（100円は使用后戻ります）
- (7) ベッド・カーペット等を汚した場合は速やかに防災センターに連絡し、指示に従ってください。

2 食堂の利用・施設内での飲酒（「寮生活のしおり」P11～参照）

- (1) **原則として全ての宿泊者に朝食・夕食を提供します。**食堂でカードキーを提示し、食事を受け取ってください。
- (2) 食物アレルギーなどの健康上の理由があり朝食・夕食を利用しない方は、事前に申し出て、持参した食事をラウンジや宿泊室で食べてください。食堂には持ち込めません。
- (3) 昼食
食堂前の券売機（現金のみ）で食券を購入すれば、当日、誰でも昼食を食べられます。
購入した食券を、食堂カウンターに出して注文してください。
- (4) 食堂営業時間

食事		メニュー	営業時間
宿泊者 給食	朝食	朝定食	7:30～8:30
	夕食	夜定食	17:30～19:00 (ラストオーダー 18:50)
食券購入	昼食	ランチ（定食）、麺類など	11:30～13:30

- (5) 券売機稼働時間 午前8時30分～午後1時30分
昼食券は当日限り有効です。混雑を避けるため、午前中の休憩時間等に前もって購入するようお願いいたします。
朝食夕食券は、長期研修等の一部の研修生を除き、購入する必要はありません。
- (6) 売店
食堂内にあり、食堂営業中に限り利用できます。
文房具、日用雑貨、酒類販売、浴衣のレンタルなども扱っています。
- (7) 自動販売機
研修センター内には、清涼飲料水、酒類、カップラーメン、菓子類、軽食の自動販売機を設置しています。
- (8) 施設内での飲酒
研修センターにおいて感染症対策を実施している場合は、飲食・飲酒について制限を設ける場合があります。研修担当者やオリエンテーションでの説明に従ってください。

3 娯楽室・談話室の利用（「寮生活のしおり」P5参照）

(1) 利用時間：午後11時まで

午後11時以降は、各自宿泊室でお休みください。

室内の備品などは全て持ち出し禁止です。使用後は元の状態に戻してください。

(2) カーペット等を汚した場合は、速やかに防災センターに連絡し、処置してもらってください。

4 入浴（「寮生活のしおり」P6参照）

利用時間：午後7時30分～午後11時

個室タイプのシャワー室、浴室内のシャワー：午前6時～午前8時 午後5時～午後11時

※女性用浴室入口に番号入力式の鍵を設置しています。該当者へは研修初日の受付時に番号をお知らせします。

※脱衣室に備え付けのドライヤーは持出禁止です。

5 外出（「寮生活のしおり」P8参照）

(1) 研修終了後可能

外出する場合は、必ず防災センターで「外出者名簿」に外出時間等を記入し、カードキーを防災センターに預けてください。

(2) タクシーを利用する場合は、防災センター前通用口まで誘導し、そこから乗車してください。

(3) 門限：午後11時

遅れないように帰寮してください。午後11時にゲートと防災センター前通用口をロックしますので、何らかの理由で遅れる場合は、事前に防災センターまで必ず連絡してください。

連絡先：022-351-5771

6 その他

(1) 節電を実施していますので、ご理解とご協力をお願いします。（共用スペースは、最後に使用した方がその都度消灯してください）また、廊下、トイレ等の照明を一部消灯しています。

宿泊室（洗面台下の扉の中）には、電気温水器があります。

退寮する際は必ず電源を切ってください。

(2) 退寮する際、目覚まし時計のアラームがオフになっているか確認してください。

(3) 冷暖房の運転は、外気温等によって運転します。

（食堂前の「総合掲示板」に表示してお知らせします。）

(4) 各施設等の利用時間

・図書室：午前6時30分～午後10時30分

・体育館：午前7時～午後10時30分

革靴での使用は禁止。内履き運動靴を持参の上利用してください。

・宿泊室ラジオ：午前5時～午前0時

(5) 防災センターに軽易な救急医薬品等のほか、**AED（自動体外式除細動器）**を備えています。

(6) 宿泊棟2階は女性専用のフロアで、体育館、浴室までの通路を除いて、男性は立ち入り禁止です。そのほかの、パーティションで仕切られた女性専用エリアにも立ち入らないでください。

(7) 外から持ち込んだゴミは、持ち帰ってください。

(8) 非常時の避難場所は研修センター**来客用駐車場**です。宿泊室ドアに掲示してある避難経路を前もって確認しておいてください。また、非常時の避難誘導は南北の方角で指示します。宿泊室や廊下に方角を表示していますので確認しておいてください。

(9) 研修中は**公務出張中であることを忘れず行動してください。目に余るトラブルを起こした場合、始末書の提出を求め、派遣元の職場へ報告を行う場合があります。**

※ その他、不明な点がございましたら、下記までお尋ねください。

日中：青葉寮担当（内線2111） 夜間：防災センター午後5時～午後11時 内線 4141
午後11時～ 内線 4140

カードキーの取り扱いについて

- 宿泊室のドアの施錠・開錠は、カードキーで行います。（オートロックではありません）
- カードキーは、紛失・破損しないよう各自が責任を持って保管してください。
- カードキーをスマートフォン等の磁気を発するものに近づけないでください。（使用できなくなる場合があります。）

1 鍵の開閉方法

〈3・4・5階〉【差し込むタイプ・緑又は白のカードキー】



- ① カードキーを矢印の方向に奥で止まるまで入れ、ゆっくり抜く。（ハンドルからは手を離しておく）
- ② 挿入口上部のランプが「赤」から「緑」に変わったらOK。
- ③ ハンドルを廻して開ける。

〈1・2階〉【かざすタイプ・紫色のカードキー】



- ① カードキーをセンサー部(黒色)にかざす。（ハンドルからは手を離しておく）
- ② センサー上部のランプが「緑」に点灯したらOK。
- ③ 緑ランプが点灯中にハンドルを廻して開ける。

※鍵を掛ける前にドアがきちんと閉まっていることを確認してください。

2 入室したら 〈各階共通〉【差し込むタイプ・かざすタイプ】



入室後、カードキーを洗面台付近のキーボックスに差し込んでください。室内の電気の点灯及び空調設備動作可となります。

※故障の原因や、無駄な電力消費につながりますので、キーボックスには貸与されたカードキー以外のものを絶対に差し込まないでください。

3 部屋を出る際は

窓を閉めてください。（※雨が吹き込みます。寝具等を汚した場合は、クリーニング代を請求する場合があります。）また、防犯上、必ず施錠してください。

4 外出するときは

必ず1階防災センターにカードキーを預けてください。

5 カードキーの返却

研修最終日の朝に、カードキーを回収します。

最終日は、午前8時45分までに退寮し、教室後方に設置しているカードキー回収ボックスに返却してください。

東北自治総合研修センターレイアウト図

5F

4F

3F

2F

1F

青葉寮の南側屋内階段を降りると
1階食堂券売機前へ

青葉寮の中央屋内階段を降りると
1階喫煙場所（日中）出入口前へ

研修棟の
教室側屋内階段を降りると
1階図書室脇へ

研修棟の
演習室側屋内階段を降りると
1階講堂脇へ

1階宿泊棟と研修棟の
連絡通路の研修棟側
(8:30~19:00)

火災等の非常時には、
★の避難口から外に
避難してください。

避難口の扉は、夜間は
機械警備となりますが、
非常時は、手動で解錠
し、開扉できます。

研修棟と青葉寮（宿泊棟）は全面禁煙です。
喫煙場所：1階宿泊棟と研修棟の連絡通路の
研修棟側（日中のみ）
1階食堂脇のライトコート
（夜間のみ）

【食堂】朝 : AM 7:30 ~ AM 8:30
昼 : AM 11:30 ~ PM 1:30
夜 : PM 5:30 ~ PM 7:00
(夜…ラストオーダー: PM 6:50)



夜間通用品
ライトコート (19:00~翌日8:30)

- 避難口誘導灯:
- 避難口 (外への出口):
- 喫煙場所: